字のないはがき⑥　向田邦子

学習の目標

立場を変えて書き換えることで、父親の心情を読み取ろう（リライト挑戦Ⅱ）

① 父親の視点から出来事が書かれているか、確かめながら書く。
② 父親の心情を想像して書き加える。

（本文）

妹が帰ってくる日、私と弟は家庭菜園のかぼちゃを全部収穫した。小さいのに手をつけると叱る父も、この日は何も言わなかった。私と弟は、ひと抱えもある大物から掌に載るうらなりまで、二十数個のかぼちゃを一列に客間に並べた。これぐらいしか妹を喜ばせる方法がなかったのだ。

夜遅く、出窓で見張っていた弟が、

「帰ってきたよ！」

と叫んだ。茶の間に座っていた父は、はだしで表へ飛び出した。防火用水桶の前で、やせた妹の肩を抱き、声を上げて泣いた。私は父が、大人の男が声を立てて泣くのを初めて見た。

（父親の立場から）リライト